

8th Conference of the International Society for Integrated Disaster Risk Management (IDRiM 2017) で研究成果を発表しました (2017/8/23-25)

テーマ：災害リスクマネジメント
 場所：HARPA 国際会議場 (REYKJAVIK, ICELAND)
 URL：<https://www.idrim2017.com/>

2017年8月23日(水)から25日(金)の3日間、Reykjavik (Iceland) の HARPA 国際会議場において、Integrated Disaster Risk Management (IDRiM) と Nordic Center of Excellence on Resilience and Societal Security (NORDRESS) の主催により、『8th Conference of the International Society for Integrated Disaster Risk Management (IDRiM 2017)』が開催されました。このカンファレンスには、28カ国から200名以上の研究者等が参加し、災害リスク軽減に関する研究発表が行われました。

当研究所からは、奥村誠教授(人間・社会対応研究部門)が「Migration in anticipation and following disasters」のセッションにおいて口頭発表を行い、寅屋敷哲也助教(同部門)がポスター発表を行いました。講演題目等は次の通りです：

【口頭発表】

Makoto Okumura, Wataru Ito: Statistical of post disaster effects in inter-regional migration

【ポスター発表】

Tetsuya Torayashiki, Suppasri Anawat, Miwa Kuri, Amy Donovan: The decrease in tourism and tourism promotion after increased recent volcanic activity in Japan

※著者名は、筆頭著者と研究所構成員のみ記載。下線は研究所構成員。



カンファレンス会場
(HARPA 国際会議場)



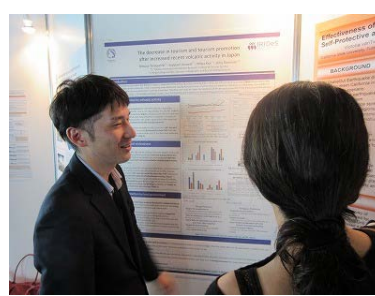
オープニング



口頭発表 (奥村教授)



口頭発表セッション会場の様子



ポスター発表 (寅屋敷助教)



ポスター発表会場の様子